■表1 会計別決算状況

(万円未満切り捨て)

会計名		歳入決算額	歳出決算額	差引額	
	一般会	計	410億7,375万円	402億1,623万円	8億5,752万円
	国民健康保険(事業勘定)		99億3,249万円	94億9,550万円	4億3,699万円
	国民健康保険(直診勘定)		2 億4,622万円	2億3,703万円	919万円
۰	老人保健		88億8,847万円	87億9,588万円	9,259万円
	介護保険(保険事業勘定)		54億9,635万円	53億7,156万円	1 億2,479万円
结	介護保険(介護サービス事業勘定)		6,556万円	4,963万円	1,593万円
崩	横山簡易水道事業		1億1,669万円	1億1,396万円	273万円
特別会計	曲袋地区ほ場整備事業		2,080万円	2,047万円	33万円
āl	土地取得		41万円	39万円	2万円
	住宅用地造成事業		368万円	359万円	9万円
	公共下水道事業		42億4,994万円	40億8,065万円	1億6,929万円
	農業集落排水事業		15億2,826万円	15億560万円	2,266万円
	浄化槽事業		1 億8,752万円	1億7,303万円	1,449万円
	会計名		歳入決算額	歳出決算額	差引額
	 水道事業 	収益的収支	24億9,049万円	21億9,712万円	2億9,337万円
企		資本的収支	8億1,172万円	16億7,209万円	△8億6,037万円
企業会計	病院事業	収益的収支	89億4,197万円	102億7,121万円	△13億2,924万円
会		資本的収支	4億7,499万円	5 億2,982万円	△5,483万円
ĒΤ	老人保健施設事業	収益的収支	3 億2,379万円	3 億3,039万円	△660万円
		資本的収支	_	4,776万円	△4,776万円

■表2 地方債(市債)の状況

	- 1		
		会計名	市債残高
		一般会計	494億2,545万円
特別会計		国民健康保険(直診勘定)	2,357万円
		介護保険(保険事業勘定)	867万円
	特	横山簡易水道事業	7億9,501万円
	別会	曲袋地区ほ場整備事業	3,341万円
	計	公共下水道事業	247億584万円
		農業集落排水事業	87億6,276万円
		浄化槽事業	2億9,154万円
企業会計	企	水道事業	117億1,518万円
	美会	病院事業	51億15万円
	計	老人保健施設事業	9億2,202万円
 総 額		 総 額	1,017億8,360万円

■表3 基金、財産の状況

		金額等
	運用基金	19億3,037万円
	積立基金	83億2,083万円
基金等	株券	1億6,553万円
等	出資金	1億1,720万円
	出捐金	2 億252万円
	計	107億3,645万円
+	土地	66,888,083m²
地	建物	486,724m²
等	山林	59,073,823m²

市民一人当たりの 決算額

450,385円

平成19年3月末の人口89,293人で 算出しています

農林水産業費 36,341円







議会費

3,420円



総務費

59,384円







89,141円

77,052円

民生費



衛生費







36,354円

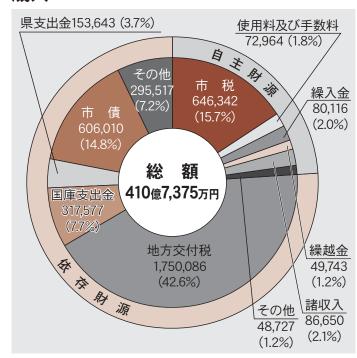




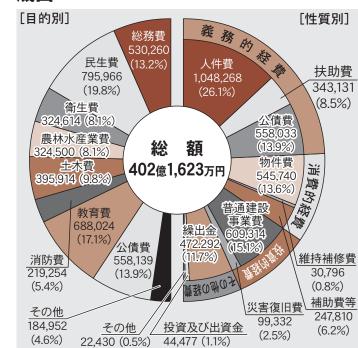
労働費

1,102円

62,507円



歳出



少しています。基金についてり、前年度から約4千万円減うために取り崩したことによ

今後の安定した財政運営

慎重な活

を進め

なっています。財源不足を補一般会計で約43億4千万円と財政調整基金や減債基金は、

ていく必要のために、

く必要があり

5

■図1 一般会計歳入歳出の内訳(単位:万円)

歳入

8

億般

5 千万

円は

黒約 字

歳出は402億1,623 政基盤となっています。 政本盤となっています。 運営の硬直化が心配される状が約49%を占めるなど、財政費や公債費などの義務的経費万円で、性質別でみると人件 依存財源の割合が京万円で約76%となっ

となって が高くなっています。

減増 少加 すす

りで、一般会計で494億2,度末現在高は【表2】のとお市の借金に当たる市債の年

ことで、前年度決算に比べて災害復旧事業などを実施したンターや義務教育施設の整備、

や国県支出金、市 で全体の約44%。

地方交付税

存財源が3

1 2 億 2,

8 3 3

市債などの依

一般会計では、消防防災セ月定例議会で認定されました。別会計、企業会計の決算が9別会計と特

会計の決算額は【表1】。このほかの特別会計、 おりです。 会計の決算 0) 企業

に 5 約 4

るる市 金債 کے

で財政運営が難しくなっていれ、後年度の負担が増すこと施により今後も増加が見込ま ます。 債は、 後建 設事業などの実

うち、財源不足を補うためのおりです。積立基金約88億のおりです。積立基金約88億のとまた、市の貯金に当たる基本のとのは、1000円のです。

約33億3千万円増加245万円となり、18年 全会計を合 3 6 万 円 0万円となってい 17増の1,017 18年度中 18年度中

13 | Dec.2007